

# ウエルハーネスだより

225号

## 理事長からのことば

2月も中旬になりました。春のような陽気の日が続くと思えば、一転して北風が吹く真冬の日。三寒四温とはいいますが、そのような情緒的な感じはしませんね。やがて春になるのでしょうか、夏のような春になるのでしょうか。

さて、1月末の朝日新聞に『苦境の訪問介護、休廃業448件…昨年基本報酬引き下げで「先が見えぬ」』という記事が載っていました。

2024年の介護事業者の休廃業件数は612件で前年(510件)より2割増し、データがある2010年以降では最多。訪問介護事業が約7割の448件、通所・短期入所事業が70件、有料老人ホームが25件、その他事業が69件。倒産も過去最多の172件、約半数が訪問介護。休廃業と合計すると784の介護事業者が撤退したことになる。

訪問介護をめぐるのは、24年度に実施された介護報酬見直しで基本報酬が減額され、調査会社は「在宅介護の崩壊につながる」との危機感が現場で広がった。「介護報酬の改定や燃料費、介護用品などのコスト高、そしてホームヘルパーの人材不足や高齢化から先行きが見通せず、資金繰りが悪化する前に事業をやめるケースが多い。公的な支援強化がなければ、事業継続が難しくなる小規模事業者がこれからも増える可能性が高い」と指摘。

青森県の東北町社会福祉協議会は昨年4月に訪問介護を休止。背景には正職員だった常勤ヘルパー4人が3月末で一斉にたいしょくしたことがある。ヘルパーたちは訪問介護の厳しい収支を職場の会議で把握。「将来の生活不安」を訴え、転職していった。繰り返し慰留したが4人の決意は変わらず、ヘルパーの求人を続けているが応募はない。

収支が悪化した背景には介護報酬の低さがあった。さらに24年度から訪問介護の基本報酬が引き下げられた影響について、同会の事務局長は「介護現場の実情を国はわかっていない。このままでは介護保険料を払ってもサービスを受けられない状況になりかねない」と危惧する。

大阪府茨木市の「じんないケアセンター喜楽」は訪問介護サービスを昨年2月に休止、9月に廃止した。非常勤を含めて5名のヘルパーがおり、約20人の利

上尾市向山1-14-7  
社会福祉法人 竹柿会  
TEL: 048-782-0575  
FAX: 048-782-0590  
令和7年2月25日発行

用者のお宅に訪問していた。休廃止の最大の理由はヘルパー不足。所長は「募集しても1人の応募もない。人材会社に依頼すれば高額な紹介料がかかるが、それほど利益は出ない。先が見えない」と話す。事業継続を断念した直接のきっかけは訪問介護の基本報酬引き下げだったという。「(ヘルパーの人件費などをまかなう)介護報酬が不足し、採用してもその人の生活が成り立たない」

こうしたなか自治体独自に介護事業者を支援する動きも出てきた。新潟県村上市は、訪問介護の基本報酬が引き下げられた24年4月にさかのぼり、減収を補填する支援金を独自に支給することを決めた。このほかガソリン価格の高騰を考慮し、車1台につき月3千円を支給する。遠方への訪問(片道7キロ以上)が一定の回数を超える場合は、1回あたり50円を加算するという。

以前から何回かお話ししたように、昨年の訪問介護の基本報酬引き下げが招いた結果です。黒字が出ているのは、大手企業のサ高住等と抱き合わせた事業所です。訪問介護とは名ばかりの事実上の施設職員です。在宅での介護を支えている訪問介護は、小規模事業者が多く、今後も休廃業が続くと思います。国は全く手を打ちません。増え続けているサ高住や有料老人ホームを規制して、その分の財源を訪問介護に回していくしかないのではと思います。

## 2～3月の行事



デイサービスでは節分にちなんだ豆まきゲームをおこないました。また、来月のひなまつりに向けてお雛様制作をおこないました。

特養では、節分・バレンタインのレクリエーションやお誕生日会等がおこなわれました。

## 3～4月の予定



3/3にひなまつりの行事食として  
海鮮丼/すまし汁/鶏肉と筍の煮物/菜の花の辛し和え/いちごのムースケーキを召し上がっていただく予定になっております。

デイサービスでは、ひなまつりにちなんだレクリエーションや桜のお花見等さまざまなレクリエーションを企画しております。

特養では、お誕生日会等さまざまなレクリエーションを企画しております。

## お知らせ



12月のおたよりでお知らせさせていただきましたが3月よりリンデン(訪問美容)が値上げになります。送らせていただきました料金表で料金をご確認いただければと思います。よろしくお願いたします。



節分



お誕生日会



おひなさま制作



行事食

HAPPY VALENTINE'S DAY

